
悦(タノ)しい殺人喜

えすぴー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

悦^{タテ}しい殺人喜

【Nコード】

N0231F

【作者名】

えすぴー

【あらすじ】

あるサラリーマンが殺人に目覚めてしまうお話。

MORNING(前書き)

い、一応連続物の予定です><;
完結は期待しないでね

MORNING

興奮状態の俺

目の前には倒れる女性

俺が殺した

滅多刺しにした

滅多挿しにした

俺が殺した

この感じ

キモチイイ・・・。

俺はしがないサラリーマン

今が絶頂25歳男性

仕事にも慣れてきて

後輩もできて

彼女こそいないけど

同僚にも恵まれて

何不自由ない生活をおくってきた

はずだった

あの夜

俺はいつもより遅くなった帰路
暗い路地を一人で歩いていた

残業と上司のイビリでキていた
そんな時

こんな絶不調な夜中に

そこであの女が現れたんだ

帰る方向が同じなだけで

俺をストーカー呼ばわりしやがった

助けを求めて叫びながら逃げやがった

夜中だと言うのに叫びながら

俺から逃げやがった

捕まれば俺はストーカー

世間からすれば俺は犯罪者

会社もクビかもしれない

当然追いかけた

誤解を解かなければ

女は公園へ逃げた

もちろん追いかけた

当然追いついた

女の口を塞いだ

誤解だと言い寄った

女は聞きもしなかった

興奮していて

俺は殴られた

俺は頭に来た

殴られたことより

この女に頭が来た

なんだこの女
俺の気も知らないで
いつそこです。

まわりは赤く染まり
散らばったガラス片
叫ばなくなった女
血なまぐさい空気がただよい
深夜の公園と良くミスマッチしている

どうせ深夜だ
人もいない
しばらく彼女もいない
ご無沙汰だ
まだあたたかい
大丈夫だろう
挿そう
刺したんだ
挿しても
問題ない

俺は

異常だ

いつもとなんら変わりの無い朝
占いと天気をチェックして
今日も変わらず仕事へ行く

いつもと違うのはひとつ

俺にも彼女ができた

人形だが
人間だ

「いってきます。」

俺は

異常だ

MORNING (後書き)

処女作です><
処女です><;
男ですけども。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0231f/>

悦(タノ)しい殺人喜

2010年12月13日23時36分発行